



新しい流産治療法の紹介 ～MVA(手動真空吸引法)って何?～

流産は妊娠の約15%に起こり、日常の産婦人科診療において多く遭遇する疾患です。

流産や死産を繰り返して生児を得られない不育症患者では、原因や既往流産回数にもよりますが、その頻度はさらに高くなります。流産をどう管理するかは原因解明や次回妊娠への意欲、動機づけにつながり、不育症診療における成功率や満足度を考える上できわめて重要です。

本ハンズオンセミナーでは、欧米の流産治療で主流となってきているMVA(Manual Vacuum Aspiration:手動真空吸引法)を紹介します。日本ではそのデバイスが昨年認可されたばかりですが、MVAとはどのような術式なのか、どのような利点があるのか、その理論と実践を学びます。さらに不育症を含む流産の診療においてMVAがどのような役割を果たすのかについて議論します。

日時

第一回 4月22日(金) 15:30-17:00

第二回 4月23日(土) 15:30-17:00

場所

第11会場(東京国際フォーラム、ガラス棟4階 G409)

ファシリテータ

名古屋市立大学大学院医学研究科 産科婦人科学 不育症研究センター
尾崎 康彦^{先生} 北折 珠央^{先生} 松川 泰^{先生} 森 亮介^{先生} 杉浦 真弓^{先生}

内容

講義／動画供覧／骨盤モデルを用いた実技練習／総合討論

参加定員

各回25名(先着順) *無料

参加申込

本セミナーは事前登録制です

登録は3月上旬より承ります。下記ホームページからお申込み下さい

www.vorpalwomenshealth.com

*先着順のため定員に達した際はご容赦ください

*各施設からのお申込みはいずれの回も2名までとさせていただきます

*参加者以外でも自由に見学することができます



Vorpal
Women's Health